

2017年7月27日

各 位

会 社 名 東京センチュリー株式会社
代表者名 代表取締役社長 浅田 俊一
(コード番号 8439 東証1部)
問 合 せ 先 広 報 I R 部 長 山 下 圭 輔
(TEL03-5209-6710)

タイ市場におけるパーツ建無担保普通社債の発行に関するお知らせ

当社連結子会社であるタイ現地法人 TISCO Tokyo Leasing Co., Ltd. (本社：タイ・バンコク、以下「TTL」) が、下記の条件にてタイ市場においてパーツ建無担保普通社債 (3年債) の発行を決定しましたのでお知らせします。タイ市場における社債発行は、2013年9月、2015年3月、2016年3月に次いで4回目となります。

TTLは、タイの有力銀行である TISCO Bank Public Co., Ltd.を中核とする TISCO Financial Group Pcl. (本社、タイ・バンコク、以下「TISCO」) と当社との合弁会社です。日系企業及び TISCO の顧客基盤を活かした現地企業に対する「設備リース」を展開する一方、多様な顧客ニーズに対応するため、ベンダーファイナンスやオートリースにも注力しています。

当社グループは、2016年4月より開始した第三次中期経営計画 (3カ年) における経営戦略 (営業基盤強化) の一つとして「アライアンス戦略の推進による海外ビジネスの拡大」を掲げています。2016年度は、第三次中期経営計画の初年度から有力非日系企業とのアライアンスが大きく進展し、アセアン地域においては、インドネシアの大手財閥である Lippo グループと戦略的パートナーシップ協定を締結、東南アジア地域における配車サービス業界最大手である Grab と自動車リース・レンタル事業を共同で取り組むことに向けた戦略的パートナーシップ協定を締結いたしました。タイにおいても、イオンフィナンシャルサービス株式会社の現地連結子会社から、同社のオートリース事業を譲り受け、オート事業専門会社を設立するなど、着実に営業基盤を強化しております。

本件パーツ建無担保普通社債の発行は、TTL におけるリース資産などの増大に伴う資金需要の高まりに対応するものであり、当社グループでは、今後も伸長が見込まれるアセアン地域におけるビジネスを一層強化するとともに、海外市場における資金調達 の 増 強 と 多 様 化 を 進 め て ま い り ま す 。

記

< パーツ建無担保普通社債の概要 >

発 行 会 社 : TISCO Tokyo Leasing Co., Ltd.

保 証 会 社 : 東京センチュリー株式会社

発 行 総 額 : 15 億パーツ (約 50 億円)

※1 タイパーツ=3.34 円にて換算

表 面 利 率 : 年率 2.20%

払 込 金 額 : 額面金額の 100%

年限及び償還方法 : 3 年 (2020 年 7 月 27 日満期) 満期一括償還
利 払 日 : 毎年 1 月 27 日 及び 7 月 27 日
払 込 期 日 : 2017 年 7 月 27 日
共 同 主 幹 事 : Capital Nomura Securities Public Co., Ltd. 及び TISCO Securities Co., Ltd.
取 得 格 付 : AA+ (Stable) TRIS Rating Co., Ltd

以 上